

# 第2回大学職員のグローバル化研修 (国際交流推進への理解と知識)

期日: 2013年10月2日(水)・3日(木)・4日(金) 2泊3日  
 主催: 一般財団法人国際教育振興会  
 後援: 公益財団法人大学セミナーハウス  
 会場: 八王子セミナーハウス (東京都八王子市下柚木 1987-1)



日本の英語教育のパイオニアである日米会話学院(1945年11月創立)を教育機関の一部門に持つ一般財団法人国際教育振興会が大学職員のための研修セミナーを企画いたしました。「大学の国際化」に伴うさまざまな学内事業、交換留学、外国人学生・研究員の受け入れ、日本人学生の留学準備などに関わられる大学職員の方々が職務関連で活用することのできる基礎知識、異文化理解、英語運用力の向上を支援するセミナーです。

**基調講演 1 「大学の国際化への理解と知識」** 講師: 大井孝  
 多様な経験に基づき、講師が大学の国際化に向けての提言をお届けします。  
 - 米仏の大学教育、外国人留学生受け入れ体制、日本の英語教育、国際理解教育、その他。  
 講師の米・仏への留学、シカゴ大学大学院日本プログラム運営、日米学生会議運営、日仏学生会議支援、フルブライト留学生選考委員、大学教員など、さまざまな経験からの提言は今後の大学の国際化進展のための参考となります。お申込みの時点で特にご希望の主題があればお伝えください。(質疑の時間もあります)

講師は、元大学の国際交流委員で、米国シカゴ大学大学院の正規の修士プログラムを日本に招致したり、米国エルマイラカレッジ・フランスのレンヌ大学大学院との交流プログラムを手掛け、日米学生会議を運営してきた日本の国際交流の専門家です。(使用言語: 日本語)

**講演 2 「留学生・客員教員から見た日本の大学の国際交流体制」**  
 講師: 大津由紀雄

日本の大学における国際交流体制が海外からの留学生や客員教員の目にどのように映っているのかを聞き取り調査し、その結果をもとに、今後の課題について考えます。(使用言語: 日本語)

**講演 3 「医療系大学における国際化への対応—現状と課題」**

講師: 森尾郁子  
 医療系大学の学部教育における最大の使命は、国民に安心・安全な医療を提供できる医療人の育成ですが、世界的にみれば、教育の質保証や医療系専門職免許の相互認証が、国境を越えて行われる時代になっています。海外の教育研究機関との学術交流が活発となる中で、ますます重要となる教員と職員との連携について考えます。(使用言語: 日本語)

**講演 4 「多様性と流動性を中心とするグローバル展開について」**

講師: 畑山浩昭  
 「多様性」「流動性」「ネットワーク」「コミュニケーション」「プログラム」の5つを柱とするフレームワークで、国際的な展開に取り組んできました。桜美林大学自体のグローバル化を目的としています。海外オフィスを開設し、北米やアジアにおける活動を促進しながら、目的別の機関提携も進めてきました。戦略と事例について紹介します。(使用言語: 日本語)

**講演 5 「バイリンガル・プロフェッショナルのためのジョブサーチ・テクニック」** 講師: 橋本直也

ニューヨークと東京で10年間のリクルーティング・人材採用の経験を持つ講師が、バイリンガルジョブマーケットで成功する秘訣を英文レジメの書き方と英語面接の仕方に焦点をあてて説明します。外資系企業や国際的視野を持つ日系企業が増える中、英語で仕事をできるプロフェッショナルへの需要は急増しています。グローバルマーケットでの活躍を目指す学生の就活指導のコツを学びます。(使用言語: 英語・日本語)

**英語研修 1 発信力・表現力強化** 講師: 岡本恵子

留学準備と英語学習 -「受信」から「発信」へ: 講師自身の米国留学体験に基づく助言-

- ・受信(聴き取り、読み取り): 文法事項・語彙・表現を完全に理解する
  - ・即時応用練習: トレーニングメソッドで表現を身体に染み込ませる
  - ・発信: 日英転換演習で英語での発信へのスムーズな回路をつくる
- 語彙力・表現力・スピーキング力(英会話力)の強化に効果的、ライティング力養成にもつながります。

**英語研修 2 異文化理解と国際コミュニケーション**

講師: David Cannell

世情と国民性を色濃く映す広告の画像とメッセージを通して、国際ビジネス文化の主流を成す米国社会について学びます。テキストの読解により、語彙・表現力を強化します。教材の内容の説明を日本語と英語で行い、日米間の異文化理解を助けます

**英語研修 3 E-mail ライティング** 講師: 岡本恵子

海外の大学との意見・情報交換、留学生とのコミュニケーション等、英語での文書のやり取りは必須です。当セミナーでは英文E-mailの効果的な書き方を学びます。

- ・E-mailの基本構成(3行でまとめるには)
- ・頻出トピック(挨拶/社交/依頼//許可/お礼/苦情/謝罪など)
- ・頻出文法事項の整理(効果的な受動態の使い方など)

\* 講演は日本語で行います。(但し、講義5は英語で実施)

\* 英語研修は英語・日本語の両方を使用します。

## セミナーの日程

10月2日(水)		10月3日(木)		10月4日(金)	
		08:00	朝食	08:00	朝食
		09:00~10:30	英語研修1: 発信力・表現力強化1	09:00~10:30	英語研修3: E-mailライティング1
14:00	集合		10分休憩		15分休憩
14:00~14:30	オリエンテーション	10:40~12:10	英語研修1: 発信力・表現力強化2	10:45~12:15	英語研修3: E-mailライティング2
			昼食		昼食
14:30~16:30	基調講演1: 日本の大学の国際化への理解と知識	13:00~14:30	講演3: 医療系大学における国際化への対応—現状と課題	13:00~14:00	講演5: バイリンガル・プロフェッショナルの為のジョブサーチテクニック1
	30分休憩		45分休憩		10分休憩
17:00~18:30	講演2: 留学生・客員教員から見た、日本の大学の国際交流体制	15:15~16:45	講演4: 多様性と流動性を中心とするグローバル展開について	14:10~15:10	講演5: バイリンガル・プロフェッショナルの為のジョブサーチテクニック2
	30分休憩		15分休憩		
19:00~20:30	懇親会・情報交換会	17:00~18:30	英語研修2: 異文化理解と国際コミュニケーション1		
		18:30	夕食		
		19:30~21:00	英語研修2: 異文化理解と国際コミュニケーション2		
					解散

## 主催団体：一般財団法人国際教育振興会について

「国際教育振興会」は1947年4月、「国際教育文化協会」の名称で設立されました。1948年8月、文部省認可の財団法人となり、1958年12月、東京都所管の財団法人に移行、2012年4月からは内閣府所管の一般財団法人となっています。設立以来、65年にわたり、「国際教育交流・異文化理解 促進事業」と「英語・日本語等語学教育事業」の2つの事業を展開しています。

### ■国際教育交流・異文化理解促進事業

国際的な場で通用する英語力と教養を涵養する「グローバル人材育成プログラム」、日米両国で交互に開催する「日米学生会議」(1934年～)、「外国人による日本語弁論大会」(1960年～)、英語教員対象の「英語教育方法研究セミナー」、「全国中学校高校教員による英語弁論大会」などを実施、開催しています。また、「高円宮妃殿下英語論文コンクール」日本側事務局を務めています。

### ■英語・日本語等語学教育事業

初心者から上級の通訳者養成までの英語教育を行う「日米会話学院」(1945年設立)、主に成人外国人に対し日本語教育を行う「日本語研修所」(1967年設立)の2つを運営しています。

日米会話学院 [www.nichibei.ac.jp](http://www.nichibei.ac.jp)

理事長：大井 孝（日米会話学院学院長）

## 講師紹介(講義担当順)

大井 孝	パリ第二大学国家博士(政治学)(仏政府給費生)、早稲田大学大学院博士課程修了、コロンビア大学大学院修士課程修了(M.A.) (フルブライト給費生)、早稲田大学卒(政治経済学)。元米国務省言語サービス課嘱託通訳・英仏語会議通訳、東京学芸大学名誉教授、米国 NY 州 Elmira College 理事。最新著「欧州の国際関係 1919-1946」
大津 由紀雄	マサチューセッツ工科大学(MIT)大学院言語学・哲学研究科(Ph.D.)、東京教育大学大学院修士課程修了。明海大学外国語学部教授、慶應義塾大学名誉教授、東京言語研究所運営委員。一般社団法人ことばの教育初代理事長(代表理事)。
岡本 恵子	津田塾大学卒(英文学)。フリーランス翻訳家。
森尾 郁子	東京医科歯科大学歯学博士。東京医科歯科大学歯学部卒。日米会話学院同時通訳科卒。東京医科歯科大学教授、同大学国際交流センター長、東京医科歯科大学歯学部国際交流委員会委員長。
畑山 浩昭	ノースカロライナ大学(UNCG)大学院博士課程修了(Ph.D.)、ノースカロライナ大学(UNCC)大学院修士課程修了(M.A.)、マサチューセッツ工科大学(MIT)大学院修士課程修了(M.B.A.)。桜美林大学教授、学長特別補佐、国際センター長。同学園アメリカ財団理事。
Cannell, David	カリフォルニア大学アーバイン校東アジア言語・文学(Ph.D.)、セントジョーンズ大学大学院修士課程修了(M.A.)。上智大学講師。
橋本 直也	ニューヨーク市立大学大学院博士課程に学ぶ。ユダヤ神学校(米国)修士課程修了(M.A.)、メーランド大学大学院修士課程修了(M.A.)、筑波大学卒(西洋哲学)。

\*担当講師はスケジュールの都合により変更になる場合があります。

## 募集要項

募集対象:	国公私立大学等で国際交流に関わる業務担当職員及び教員 *講義は主に日本語で行います。英語研修は日本語・英語の両方を使用します。
募集人員:	50名
参加費:	50,000 円(一般校)、 <b>40,000 円(大学セミナーハウス会員校)</b> (2泊3日: 宿泊、食事、授業料、消費税を含む)
申込み方法:	下記のホームページ内掲載申込フォームよりお申込みください。 <b>一般財団法人国際教育振興会 <a href="http://www.iec-nichibei.or.jp">www.iec-nichibei.or.jp</a></b>
申込締切:	9月18日(水)
お問い合わせ先:	<b>一般財団法人国際教育振興会</b> 〒160-0004 東京都新宿区四谷1-21 Tel: 03-3359-9621 Fax:03-3353-8908 (3日間のうち一部への参加希望の方、大学生・大学院生の参加希望はご相談ください)

## 研修施設案内(交通アクセス)

- 東京駅より約1時間半、羽田空港より約2時間。
  - 最寄駅(八王子、北野、南大沢)からは、バスで約15分(バス停から徒歩5分)、タクシーで約10分。
- \*詳しくは八王子セミナーハウスホームページの交通案内をご覧ください。

### ●電車・バスをご利用の場合

京王線北野駅(北口)またはJR中央線八王子駅(南口)から由木折返場・南大沢行き京王バス「野猿峠(やえんとうげ)」下車、徒歩5分。

### ●タクシーをご利用の場合

北野駅から約5分、八王子駅から約15分、南大沢駅から約10分。



## 第2回大学職員のグローバル化研修 (国際交流推進への理解と知識) 研修参加申込書

申込日: 2013年 月 日

1) 氏名	
フリガナ	
2) 大学等の教育機関名	
3) 役職位	
4) 学部等所属	
5) 専門・職種	
6) 電話番号	
7) FAX番号	
8) メールアドレス	今後のご連絡・教材送付等のため必要ですので必ずご記入ください。  @
9) 大学・教育機関の住所	〒
10) 英語のレベル	スコア・級をお持ちの方はご記入ください。未受験・スコアをお持ちでない方は結構です。 TOEIC 点、TOEFL 点、英検 級、留学経験: その他の試験:
11) 情報入手方法	( ) 学内回覧、( ) 国際教育振興会ホームページ、( ) 大学セミナーハウスからのDM、 ( ) 大学セミナーハウスホームページ、( ) 知人の紹介、( ) その他[ ]
12) ご希望	・特に取り上げて欲しい事項がございましたらお書きください。  * 基本的に宿泊は相部屋です。シングルルームご希望の場合は、その旨お知らせください。(宿泊料割増となります) どちらかに☑印を入れてください: <input type="checkbox"/> 相部屋で構わない <input type="checkbox"/> シングルルーム希望
13) その他	要望・質問等がございましたらご記入ください。   

お申込みは以下までFAXにてお送りください。受信確認のため、送信後、必ず電話連絡をくださいますようお願いいたします。メールでのお申し込みは、こちらの申込書に必要事項をご記入の上、以下のメールアドレスまで添付で送信ください。

**FAX番号: 03-3353-8908**

**一般財団法人国際教育振興会**  
International Education Center (IEC)

住所: 東京都新宿区四谷1-21  
電話番号: 03-3359-9620  
Eメール: info@iec-nichibei.or.jp